

栃木県老連だより

目次

- | | |
|--------------------------|------------------------------------|
| ●市町老連会長及び事務担当者研修会…1 | ●地域包括ケアシステムと
生活支援分野への高齢者の社会参加…9 |
| ●県老連の役員・評議員・女性委員を新たに選出…2 | ●県老連ホームページ…11 |
| ●平成28年度事業報告・決算報告…2 | ●いきいきシニアライフ…12 |
| ●地域いきいきコーナー…4 | ●全老連事務局長会議…13 |
| ●市町老連会長及び事務担当者研修会(続き)…6 | ●お知らせコーナー…17 |
| ●老人クラブ傷害保険・賠償責任保険…7 | |

第146号

<平成29年7月10日発行>

栃木いきいきクラブ
(一財)栃木県老人クラブ連合会〒320-8503
栃木県宇都宮市駒生町3337-1
とちぎ健康の森 2階TEL:028-621-4787
FAX:028-621-4767

単位老人 クラブ数	1,661クラブ
会員数	68,486人
発行部数	7,300部
発行	年4回 (4・7・10・1月)

市町老連会長及び事務担当者研修会が開催されました



平成29年6月9日（金）とちぎ健康の森大会議室及び多目的フロアにおいて、平成29年度市町老人クラブ連合会長及び事務担当者研修会が開催され、午前10時から午後3時30分まで、県内各市町から40名が参加し、熱心に受講しました。

県老連黒圖会長のあいさつの後、県高齢対策課鏡課長補佐から今年度の保健福祉部の重要施策と高齢対策課の事業執行方針及び介護予防・日常生活支援総合事業について、県老連白根沢局長から「支え合い社会における老人クラブ活動の現状と超高齢社会に対応するための支え合い社会の構築の必要性、そして老人クラブに求められる役割についての説明がありました。午後は、参加された皆さんを7つのグループに分け、「在宅福祉を支える「友愛活動」や「健康づくり活動」等の充実」をテーマに討議、情報交換をしていただきました。

(関連記事6頁)

出場チーム数 ペタンク23、輪投げ55 グラウンド・ゴルフ27 （計）105チーム	市貝町社協事務局次長 北井孝文氏 ◇第1回女性リーダー研修会 7月27日（水） とちぎ健康の森 大会議室 （参加者 30名） 講演「老人クラブの歴史と現状、今後の展開」
9月8日（木） 栃木県教育会館 大ホール （参加者 約600名） 22団体、293名が出演	◇市町老人クラブ連合会長及び事務担当者研修会 6月9日（木） とちぎ健康の森 1階大会議室 （参加者 40名） ①県高齢対策課の事業について ②県老連の事業、予算及び会員増強運動等について
2月13日（月） とちぎ健康の森 講堂 （参加者 340名） ①講義 「地域社会の情勢変化と老人クラブの課題」	◇市町老人クラブ連合会正副会長等研修会 2月13日（月） 県老連事務局長 （2）講演とパネルディスカッション 「新地域支援事業における老人クラブの役割」 （講師・コーディネーター） 高尾憲弘氏 (パネラー) 鹿沼市自治会連合会長 真岡市老連会長 浅井光二氏
（公共施設等の清掃、美化、緑化等）	◇「社会奉仕の日」の実施 （1）各市町老連を通じて表彰 最優秀賞 柳寿会（栃木市） 優秀賞 2団体、佳作 2団体
（2）広報部会で応募広報紙を審査 8月3日（水） 第3回正副会長会議で表彰団体を決定	◇機関紙の発行 年4回 県老連だより 第141号～第144号 「新地域支援事業と女性会員の役割について」 ③グループ討議・発表 「新地域支援事業と女性会員の役割について」
（3）「広報紙コンクール 7月12日（火）	◇第2回女性リーダー研修会 11月22日（火） とちぎ健康の森 大会議室 （参加者 57名） ①全老連女性リーダーセミナー報告 ②老人クラブの現状と女性リーダーへの期待 ③グループ討議・発表 「新地域支援事業と女性会員の役割について」

平成28年度 収支計算書総括表 (単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
1 事業活動収入の部			
基本財産運用収入	3,000	3,094	△ 94
分担金収入	7,785,000	7,780,190	4,810
補助金収入	9,259,000	9,259,000	0
委託金収入	675,000	675,180	△ 180
配分金収入	600,000	600,000	0
負担金収入	5,985,000	5,985,000	0
会員章拠出金収入	30,000	39,000	△ 9,000
事業収入	4,153,000	3,771,363	381,637
雑収益	2,000	157	1,843
事業活動収入計	28,492,000	28,112,984	379,016
2 事業活動支出の部			
事業費支出	25,552,000	24,945,327	606,673
管理費支出	6,013,000	5,214,153	798,847
分担金支出	751,000	742,500	8,500
事業活動支出計	32,316,000	30,901,980	1,414,020
事業活動収支差額	△ 3,824,000	△ 2,788,996	△ 1,035,004
3 予備費支出	22,056,000	0	14,363,000
当期収支差額	△ 25,880,000	△ 2,788,996	△ 23,091,004
前期繰越収支差額	25,880,000	15,700,635	10,179,365
次期繰越収支差額	0	12,911,639	12,911,639

6月15日（水）（県民の日） （参加者 1、115クラブ／20、335名）	1 分科会 ①仲間を増やす活動の推進 ②健康づくり・介護予防活動の推進 ③地域支え合い活動の推進 ④若手高齢者の力を生かす活動の推進
9月20日（火） （参加者 1、050クラブ／18、372名）	2 基調報告 全老連 河野敦子参事
6月30日（木）～7月1日（金）日光市 （全体参加者249名、うち本県63名）	3 表彰式 講演「世界遺産『日光』～その謎と魅力～」 日光市天台宗観音寺住職 千田孝明氏
4 3	2



単位クラブ 会長会議を開催

さくら市いきいきクラブ連合会
会長 大場文彦

過日、平成29年度の単位クラブ会長会議を開催した。さくら市いきいきクラブ連合会の単位クラブ数は現在29、会員数が約800余人。ちなみに、10年前は単位クラブ数が40、会員数は約1300余人だった。さくら市には75行政区があるので、全行政区に単位クラブがあれば75単位クラブになるはずだが、残念ながら今は四割にも満たない。高齢者人口は年々増えている

のにも関わらず、老人クラブ数・会員数とも増えてこないのはどうしてか、議題の一つに取りあげた。参加した各会長から自己紹介を兼ねて若干のコメントをいたしました。初めて会長になつた人、長年会長を続けている人など、経験はさまざまだが、クラブの各種事業には積極的な方々ばかりなので明るい展望が開けた。

いま、老人クラブの会員増につながる魔法の手段はない。会員の一人ひとりが隣近所の知り合いに声をかけて誘うことが、よりよい方法かもしれない。

入会すれば、楽しいスポーツ大会などに参加できて、高齢者にとつては打つて付けの生きがいづくりができる。

また、高齢者が長年培ってきた、知識や経験を次世代に伝承したりする活動は、老人クラブの社会的認知度を上げることにつながり、入会者も増えるのではないかと考えている。

当日は区内の公民館を会場に36名の小学生と10名の老人クラブ会員の他、地域住民約10名が集まりました。賑やかな雰囲気の中、輪投げ、水鉄砲、ペーロマ、竹とんぼ、風ぐるまなど昔ながらの遊びを中心に子ども達と楽しい時間を過ごしました。

地域の子ども達と ふれあいながら

塩谷町 梶橋老人クラブ
会長 矢部一雄



市保険高齢化Y氏の指導により、高齢者向けの簡単な体操を行つた。

さくら市いきいきクラブ連合会の会員数とも増えてこないのはどうしてか、議題の一つに取りあげた。

会議の後半はさくら

市保険高齢化Y氏の指導により、高齢者向けの簡単な体操を行つた。

精神をモットーに生き活きとした活動を展開したいと考えます。

世代を超えて地域住民が一堂に会し同じ活動を行うことで、地域の結束感を感じることができました。老人クラブとしても地域を形成する一組織として、支え合いの精神をモットーに生き活きとした活動を展開したいと考えます。



少人数老クの活路摸索

下野市 川東寿会
会長 山田 博

下野市川東寿会は、昭和58年4月に設立（当時の会員数56名）以降33年を経過し、現在の会員数36名（女性22名、90歳以上5名、70歳以下2名）で、平均年齢80歳の高齢者グループです。現在の老ク連活動は、10年前に3町（石橋、川東

寿命）を合言葉にして①スポーツ交流（毎週月水金に開催）②各種ボランティア活動への参加（他の単位老クと連携して参加）③近隣公園及び周辺道路の清掃及び除草剤散布を定期的に実施

④当会の運営に関わる情報の共有は、隔月開催する「定例会兼食事会」で、ふれあいと親睦を図っています。

時代の流れと変化には逆らわず、今、我々の努力で前進させられることは、苦労をいとわず努力していきたいと常々考えている次第です。



シニアクラブで成年後見理解

市貝町 石下さくら会
会長 黒須 邦昭

「地域で安心して生活するため」をキーワードに、町単位クラブ事業で初めて成年後見制度につ

いて理解するための学習事業を実施しました。

平成28年12月から毎月1回（各回約3時間）の学習会です。

講師の先生からも「膝を合わせた付き合い」がこれから地域を良くする仕組みとの言葉もあり、シニアクラブによる学習事業を今後も展開していきたいと思いま

なく、事例を基に質疑応答する形式で学習したことで、「自身の権利を守るために身近な制度」であることを会員が理解しました。学習の延長で、市民後見制度などにも関心を持ったため、クラブ会員に後見人をしてもらつても安心であるなどの意見も出ていました。

この学習会を開催するにあたり、男性会員が蕎麦を打ち、女性会員が地域で採れた野菜を使いましたため、学習の後に講師と会員が同じ空間で会食をし、学習時間内で聞けなかつた質問などをする姿が多く見られました。

講師の先生からも「膝を合わせた付き合い」がこれから地域を良くする仕組みとの言葉もあり、シニアクラブによる学習事業を今後も展開していきたいと思いま

市町老連会長及び事務担当者研修会が開催されました〈続き〉



- 見守り活動の模擬訓練として、病弱者や超高齢者宅を訪問して話し相手になっている。
 - 行事や各事業に普段参加できない方を、会員の自家用車で送迎し、参加に繋げている。
 - 成年後見制度や総合事業について会員が勉強会を実施し、具体的な活動の方に向性まで研究し、その成果を行政に提案している。
 - ケアシステムを実際に進めていく生活支援協議会を立ち上げた。
 - 各行政区で、誰が誰と誰を見るのかという担当者を決め、二ーズ調査を実施して困りごとの支援を始めたが、老人クラブもその中で役割を担っている。
 - 生活支援等をする場合、頼む側は無償では頼みづらくなるので、行政・商店・社協等と連携して地域通貨を活用して謝礼とし、支援する人もされる人も気兼ねなくできるようにしている。
- 更に、こういった活動をする上で、あ

高齢対策課鏡補佐

会長あいさつ

グループ討議では、現在行われている活動として、次のような事例が紹介されました。

○見守り活動の模

弱者や超高齢者宅を訪問して話し相手になっている。

○行事や各事業に普段参加できない方を、会員の自家用車で送迎し、参加に繋げている。

○成年後見制度や総合事業について会員が勉強会を実施し、具体的な活動の方に向性まで研究し、その成果を行政に提案している。

○ケアシステムを実際に進めていく生活支援協議会を立ち上げた。

○各行政区で、誰が誰と誰を見るのかという担当者を決め、二ーズ調査を実施して困りごとの支援を始めたが、老人

クラブもその中で役割を担っている。

○生活支援等をする場合、頼む側は無償

では頼みづらくなるので、行政・商

店・社協等と連携して地域通貨を活用

して謝礼とし、支援する人もされる人

も気兼ねなくできるようにしている。

るいは今後の課題として、次のような意見が出されました。

○参加する方が高齢者なので、移動手段の確保が難しい。

○サロンは、シニアクラブのように奉仕活動やいろいろな役をやらずに済み、一緒に参加するだけなので、シニアクラブには入らないという人がいる。

○活動資金をどう捻出するか。

○会員の減少と高齢化により、できる活動に制約がある。

今回のグループ討議を中心とした研修結果から次のようなことが言えるのでは

ないでしょうか。

○「新地域支援事業」は、これまでの全国一律の制度から市町村が地域の実情に応じた取り組みを行う制度に変わった。従って、それぞれの市町村でどのような事業展開を想定しているのか、また費用負担はどのようになるのか等を確認し、老人クラブの活動を積極的に売り込む必要がある。

○行政や社協とはもちろんのこと、自治会や民生委員等とも積極的に連携しそれぞれの強みを活かし、弱みを補い合って活動していくことが大切。

○支え合い社会の必要性をまず会員が理解し、その実現を活動の中核の一つとして組み込むとともに、若手高齢者に活動の意義を説明し、理解してもらつた上で入会を促し、今後の活動と共に担つてもうつ。



新地域支援事業が各市町において本格的に行われるにはこれからですので、各市町老連の皆さんには、研修会で得た他市町の情報等を活かして、行政や関係団体との連携を密にしながら積極的に関わっていただければと思います。

老人クラブ会員向けに 3つの保険で安心補償

◆ 1 傷害保険 24時間型

自分がケガをした時の保険です。〈病気および他人に与えたケガは対象外です。〉

対象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)
ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体傷害保険です。

補償範囲：「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」

掛金：〈◆24時間型〉お一人掛金年額 10,000円、5,000円、3,500円
〈◆活動型〉お一人掛金年額 2,000円、1,000円、500円

補償内容：死亡・後遺障害保険金(後遺障害保険金はクラブ活動中のみ)／入院保険金／手術保険金／通院保険金

保険期間：掛金払込み日の翌月1日から1年間

◆ 2 傷害保険 活動型

◆ 3 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。〈自分のケガは対象になりません。〉

① **対象**：老人クラブ(全員加入が条件となります)
② **保険期間**：毎年10月から1年間
③ **掛金**：1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
④ **補償**：支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号

〈取扱代理店〉有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769

〈引受幹事保険会社〉東京海上日動火災保険株式会社

*この広告は「老人クラブ団体傷害保険 総合生活保険(傷害補償)」の概要についてご紹介したもので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

17-T00982 平成29年4月作成 4

ひとにやさしい バリアフリーの宿

栃木県障害者保養センター

那珂川苑

自然との語らいの中、
ゆったりと
おくつろぎください。



写真は特別コースの
フグセットです。

宿泊料（1泊2食、一室4名以上ご利用の場合）

◆ 障害のある方 5,000円～7,200円

◆ 一般の方 6,430円～8,630円

開業期（1月～3月）は、200円お安くなります。

● 20名以上ご利用の場合、リフト付きバス(33人乗り)で送迎もできます。

● 予約受付(ネット予約はすべて3ヶ月前から)
障害のある方…6ヶ月前の1日から
一般の方………3ヶ月前の1日から

お問い合わせ

栃木県障害者保養センター那珂川苑

〒324-0618
那須郡那珂川町小口1728

TEL 0287-92-5511(代) FAX 0287-92-5513 <http://www.t-nakagawaen.com/>

アイアイグループ送迎付宿泊プラン

29.7

那須温泉 那須ニューパレスホテル

栃木県



15名様以上送迎付プラン

Aコース 那須の鍋コース

1泊2食(お一人様)

7,340円(税込)

2泊5食(お一人様)

12,328円(税込)

Bコース 牛すき焼コース

8,369円(税込)

13,871円(税込)

※10月10日～11月20日は1泊につき1,080円増

うれしい 10名様プラン

-10名様から送迎します!!-

※10・11月は1,620円増

お手頃プラン 10,500円(税込) とにかくお手頃にご旅行へ

お得なプラン 12,119円(税込) 飲み放題が付いたお得なプラン



勝浦ホテル三日月

千葉県



20名様以上送迎付プラン

1泊2食(お一人様) 14,924円(税込)

※15名～19名の場合お一人様1,080円増

湯田中温泉 ホテル豊生

長野県



13名様以上送迎付プラン

お得な3食付!

1泊3食(お一人様)

Aコース 9,330円(税込)

Bコース 9,870円(税込)

大名コース 10,950円(税込)

料理内容
により共通の
ご案内

●送迎付き ●お酒又はジュース1本付き ●宴会時カラオケサービス ●個室宴会場をご用意
 ※表示価格は税込みです。※ご旅行中の「有料道路」「有料駐車場」「有料施設」「昼食代」は別途代金となります。※バスの車種は参加人員により設定されます。※客室は定員利用となります。

詳しい資料をお送りできます。お気軽にお問い合わせ下さい

A.AGroup

アイアイグループ

お電話代無料です!

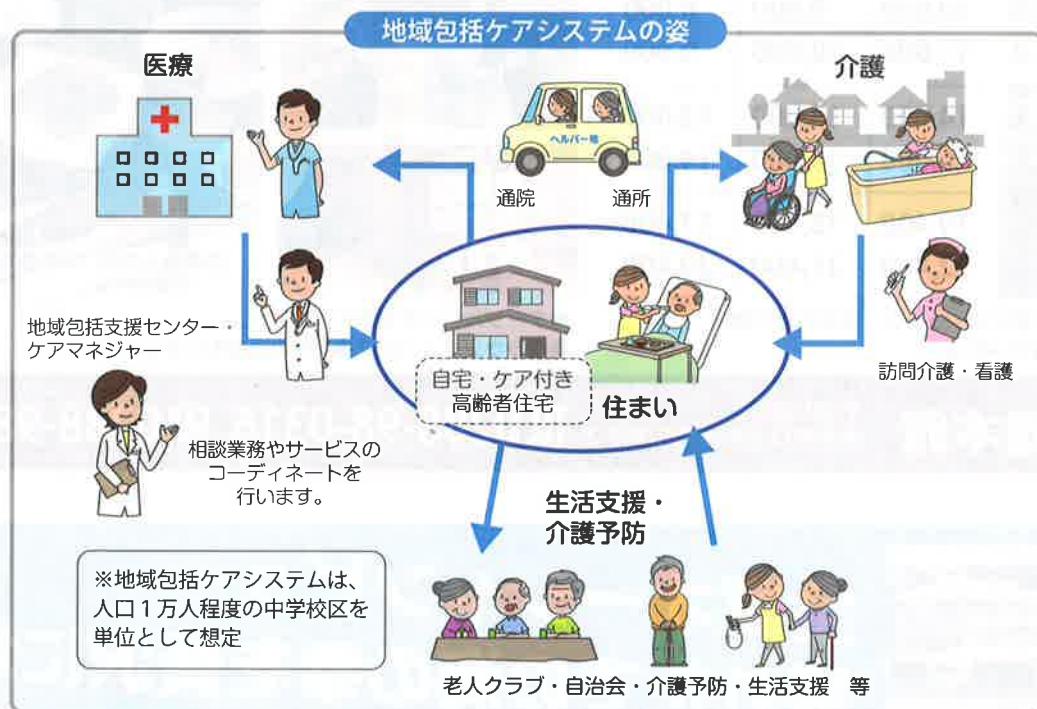
→ 0120-76-0987

(株)アイアイグループリゾートトラベル
〒321-0962
栃木県宇都宮市今泉町175
MAC宇都宮コード503号室
TEL:028-627-1212/FAX:028-627-1251
全国旅行業者登録免許証:0223
登録旅行業者登録者:牛山輝
営業時間 9:00～17:30(定休日:日曜日)

「地域包括ケアシステム」と「生活支援分野」への高齢者の社会参加

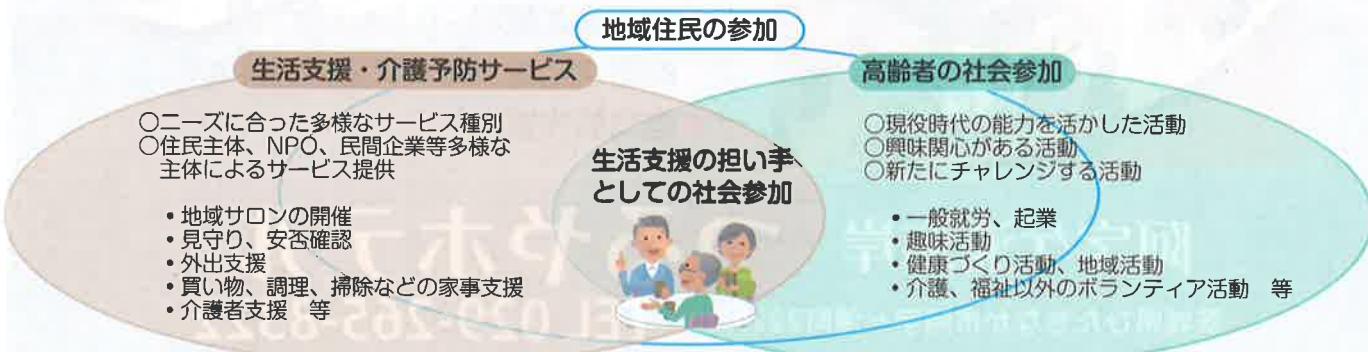
①地域包括ケアシステムの構築

- 団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年を目指し、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現することが求められています。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 地域包括ケアシステムは、市町や県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。



②生活支援・介護予防サービスの充実と高齢者の社会参加

- 2025年には、世帯主が高齢者の単独世帯と夫婦のみの世帯の合計数が、全世帯数の四分の一を超えると見込まれています。
- 単独世帯等が増加し、支援を必要とする軽度の高齢者が増加する中、生活支援の必要性が増加し、老人クラブを中心とするボランティア、NPO等の多様な主体が生活支援・介護予防サービスを提供することが必要になります。
- 高齢化の進展と共に、高齢者の介護予防が大きな課題になっていますが、高齢者が自ら社会参加し社会的役割を持つことが、高齢者自身の生きがいや介護予防にも繋がります。



日光国立公園 湯西川温泉



湯西川温泉

「平家落人の里」秘湯の宿と呼ばれる当宿は、全てアルカリ性の源泉掛け流し温泉。大浴場、露天風呂、貸切風呂(無料)をご用意。楽天トラベルの美肌の湯温泉地ランキング日本一に輝いた温泉をご堪能ください。お食事は、素朴な山里のおふくろの味で、おもてなしをいたします。女将の民話の語り部、着付け舞も好評です。(要予約)

老人クラブ用プラン (税別料金)

	7~11名様	12~14名様	15名様~
1泊Aコース	10,000	9,000	8,000
1泊Bコース	11,000	10,000	9,000
2泊合計額			
2泊Aコース	14,000	13,000	12,000
2泊Bコース	16,000	15,000	14,000
3泊合計額			
3泊Aコース	19,400	18,400	17,400
3泊Bコース	22,400	21,400	20,400

- 飲物1本付(酒又はジュース)
- カラオケ無料
- 連泊中の昼食サービス



- テーブル、いすでのご宴会です。
- グラウンド・ゴルフ場までの送迎もいたします。

元湯

湯西川館本館

〒321-2601

栃木県日光市湯西川1783-2

TEL 0288-98-0316 FAX 0288-98-0318



全室オーシャンビュー 獲れたての海の幸を贅沢に堪能

お一人様
1泊2食

10,800円

土曜休前日プラス1,000円

お一人様
2泊5食

18,900円

土曜休前日プラス1,000円



18名様以上 無料送迎プラン

- 舟盛り無料
- カラオケ無料
- お酒またはジュースお一人1本付
- 無料観光案内



阿字ヶ浦海岸 つるやホテル

茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町2229-20 TEL 029-265-8322



栃木県老連のホームページを見たことがありますか。



○県老連では、平成27年4月からインターネット上にホームページを開設しています。

○当連合会の組織体制や年間行事予定、計画や収支予算、事業報告等の他、実施している老人クラブ大会やスポーツ大会、サークル活動発表大会、更には研修会の様子などもその都度載せるようにしています。



○また、この「栃木県老連だより」も、発行と同時に掲載するようにしており、クラブ会員以外の方でも当連合会の情報入手が可能になるようにしています。4月からは、市町老連事務局の皆さんのご希望を受け、各市町老連で作成している広報紙の情報なども掲載しています。

○これらの情報は、市町老連や単位クラブの皆さんの活動の参考になると思いますので、是非ホームページを開いてみてください。

参加者
全員に

びっくり！お土産付

信州戸倉上山田温泉の旅



■生あんず 6月・7月



■長いも 11月～3月

シルバー料金	1泊2食	2泊5食
・バス代無料 ・諸税込み ・毎夕酒1本付	10,800円	15,800円

※10月11月は1,000円高
(ゆうざん)

15名様以上でOK

ホテル雄山
TEL 026-275-2333

新規会員勧誘用パンフレット

「いきいきシニアライフ 老人クラブと一緒に活動しませんか!」 を作成しました。



- 栃木県老人クラブ連合会では、老人クラブ活動をPRする新しいパンフレットを作成しました。このパンフレットは、各単位クラブの役員等の皆さんのが地域内の世帯を訪問し、老人クラブ加入のお説明をする場合に使用していただくためのものです。
- これまで会員勧誘のパンフレットはありましたが、今回作成するにあたり、「高齢者が地域の支え手になる」という視点から内容を新しくしたので一部を紹介します。

★表書きから★

- 老人クラブは、友愛訪問や見守り活動など、地域に根ざした社会貢献活動にも力を入れています。
- 高齢化率は年々上昇し、これまで経験したことのない超高齢社会が訪れています。しかも高齢者世帯（高齢単身世帯や高齢の夫婦のみの世帯）が増えています。
- これからは仲間同士が互いに声を掛け合い、支え合う社会づくりが求められています。
- その中で、老人クラブには、支える側での活動が一層期待されています。
- 地域で役割を持つことで、生活に生きがいが生まれ、自分自身も元気になります。
- 私たちと一緒に仲間づくりをし、地域を支える活動に参加しませんか。
- あなたの持つ知識や経験を活かして、豊かな地域社会づくりに一役買ってください。



老人クラブとは地域を基礎とする自主的組織

- 1 高齢者の生活を豊かで楽しくする。
- 2 地域社会を豊かにする。
- 3 明るい長寿社会づくりをすすめる。

● 生活を豊かにする 楽しい活動

心とからだの健康づくり

- いきいきクラブ体操、健康ウォーキング
- グラウンド・ゴルフ、ペタンク、輪投げなどのスポーツ大会



楽しい仲間づくり

- 民謡、踊り、習い事などの趣味や文化活動
- 多彩なサークル活動
- 会報や文集の発行
- 研修会や旅行を通じて交流促進



創造と連帯の
輪を広げて
心豊かな
地域社会を!

● 地域を豊かにする 社会活動

地域を豊かにする奉仕活動

- 花いっぱい運動、社会奉仕の日など
- 保育園児、幼稚園児、小中学生との世代間交流
- 学童の登下校時の見守り
- 郷土芸能、地域文化を次の世代へ伝承



超高齢社会で老人クラブに求められる新たな役割

- 元気な高齢者が支える側にまわり住民同士が支え合う社会づくり
- 同じ地域に住む顔の見える関係が安心を生む
- 住み慣れた地域で住み続けられるよう高齢者の在宅生活を支える
- 人に役立つことで自分も満たされ元気になる
- 今担い手である人がやがて受け手になる（情けは人のためならず）
- 受け手と担い手に分かれることなく参加して連帯感が生まれる
- 行政や自治会、NPO等と積極的に連携して効果的な支援の実現

あなたの豊かな経験と知識を活かして、仲間と共に楽しく社会に貢献できるクラブづくりに是非参加してください。

※パンフレットは各市町老連に配布しておりますので、是非ご活用ください。

都道府県・指定都市老人クラブ連合会事務局長会議が開催

6月12日（月）～13日（火）、東京都の全国社会福祉協議会会議室で都道府県・指定都市老人クラブ連合会事務局長会議が開催されました。会員増強運動」及び「新地域支援事業」などであり、2日間にわたって厚生労働省や全老連の説明、先進事例の発表、分散会や全体会での協議が行われました。

会議の最後に、全老連の齊藤秀樹常務理事から、全老連「100万人会員増強運動」の状況等も含め総括的な話がありました。その要点を紹介します。

100万人会員増強運動

- 運動は3年経過したが、全体として新しい展望は見出しえない。
- 全国のクラブ会員数は、平成11年の880万人がピークで、現在はピーク時の300万人減。うち200万人はクラブの減少に起因。あと100万人が1クラブの会員数の減少によるものである。単位クラブはそれぞれに頑張っているが、今後もクラブ数が増えない限り、全体の会員数の増加は見込めない。
- 会員増の特効薬はない。報奨金制度も結果評価であり、プロセス評価ではない。
- 老人クラブの名称変更によるイメージアップも重要だが、それが問題解決の打開策ではない。実際の活動の内容が重要である。クラ

- 現在は要支援1・2が地域住民体による支援の対象だが、将来は要介護1・2まで対象に組み込まれる可能性も小さくない。そういう中で、老人クラブはこれまでの経験を活かし、過重に責任の重くないところをやっていく、という方向ではないか。
- 現在の全国の事例を見ても、新規事業でなく既存事業が評価されている。老人クラブに新しいことをやれと言っているわけではなく、ここが重要である。
- 自治体によつては、「老人クラブに期待」というより、「元気高齢者に期待」のパターンになつていい。高齢者の力を借りたいというのが事業の中心にあるのは間違いない。

きれいな客室ときれいな宴会場 おいしい料理

茨城県内屈指の海水浴場として知られ、シーズン中には約200万人の海水浴客で賑わいます。白砂、青松、遠浅で危険が少なく水も綺麗、波も静かなどで人気があります。

バスの無料送迎を行っております。15名様以上でお申し込みください。詳しくはお電話にてご相談ください。

(ただし、高速道路料金と有料視察は別途ご負担となります)

※周辺観光については幹事さんと相談します。

- ◆ 海水浴場まで30m
- ◆ 客室 9室(全室バス・トイレ付)
- ◆ 奉行場 48畳(堀ごたつ)
- ◆ カラオケサービス
- ◆ 食堂 60席
- ◆ お風呂 天然温泉(加水なし、加温、循環濾過方式)
- ◆ バス 26人乗り1台、29人乗り1台
- ◆ 駐車場 乗用車20台

敬老会様(お一人様)

同窓会様(お一人様)

1泊2日(2食)

《お迎え午後出発》

10,100円(税込)より

1泊2日(2食)

《お迎え午前出発》

10,300円(税込)より

●豪華舟盛り付き(5名様に1台)10月下旬から3月ごろまでアンコウ鍋付き

●ご宴会時、お酒又はジュースどちらか1本サービス

リピート率No.1の宿です。四季折々の旅情を、新鮮な磯料理と共に楽しめます。

阿字ヶ浦 つるや旅館

〈茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町5番地〉

TEL 029-265-8250 FAX 029-265-5200

ブ加入の話に乗ってきた人が、結局は老人クラブと知つて加入をやめたとの笑えない話もある。

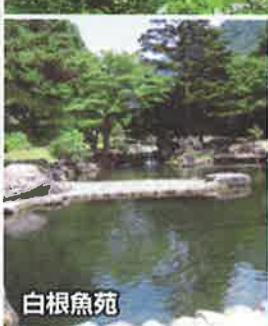
● 結局は、地道に、コツコツと、何度でも足を運ぶ「丁寧な運動」につきる。

**1泊2食付 8,880円(税込み)
2泊目～ プラス5,000円**

- 送迎サービス 15名様以上より
- カラオケサービス
- お酒またはジュース1本付

★エレベーター完備、全室洋式トイレ、洗面所付
★グラウンド・ゴルフ、ゲートボールのコート無料

尾瀬片品温泉
ふれあいの旅「ぐんま」



皆様だけの宴会となります



■白根魚苑 ニジマス、イワナ、ヤマメが清流に100万匹。日本庭園、絵馬堂は一見の価値あり。

■迦葉山 鼻の高さ2.7m、丈5.5mという日本一大天狗の面。

■吹割の滝 天然記念物。岩壘の雄大な滝。

港町で魚が食べたい
北茨城温泉郷 平潟港温泉

15名様以上無料送迎！

3種のお風呂で湯っこい
まごころ送迎いたします

魚の宿まるみつ旅館

15名様以上
無料送迎

お問い合わせ

TEL 0293-46-0569

茨城県北茨城市平潟町 235 FAX 0293-46-5698

The advertisement features a collage of nine images illustrating the travel package. At the top, there's a banner with the text '港町で魚が食べたい' (Want to eat fish in a port town), '北茨城温泉郷 平潟港温泉' (Kitaibaraki Onsenkyo Hiraizumi Port Onsen), and '15名様以上無料送迎!' (Free pickup for 15 or more people). Below this, three images show different types of seafood: sashimi, tempura, and grilled fish. The middle section contains three images of traditional Japanese baths (onsen) and a text overlay '3種のお風呂で湯っこい' (Soak in three types of baths). The bottom section shows a group dining at a restaurant, a white tour bus, and the exterior of the 'Yoshi no Yado Marumitsu Ryokan' hotel. The background of the entire ad is a scenic view of a harbor with large rock formations and boats.

国営ひたち海浜公園、阿字ヶ浦海岸一望

「いばらきの地魚取扱認証店」

老人会

月曜日から木曜日の
宿泊に限る2017.12月
まで飲み物
5,000円分進呈(予約時に、この広告を見た
ことをお知らせ下さい)

平日限定プラン

お一人様
1泊2食 8,500円^(税別)

15名様以上 送迎無料

お一人様
1泊2食 10,000円^(税別)

12名様以上 送迎無料



あんこう鍋・さしみ盛り合わせ

に変更するとき 各1,000円増し



7大特典

- ①個室宴会場無料サービス
(2時間30分)
- ②宴会用小道具・衣装類、
無料貸し出し
- ③グラウンド・ゴルフ
設置・会場料無料サービス
- ④宴会時お一人様お酒またはウーロン茶1本サービス
- ⑤宴会カラオケ無料サービス
- ⑥観光バス送迎無料サービス
- ⑦近隣観光・名所ご案内付き



※金~日曜日・休前日は1,000円(税別)割増です。

※12月・1月は10,000円(税別)コースに限ります。

★那珂湊おさかな市場まで車で8分です。

※積雪時には中止の場合もあります。

潮騒の宿

丸徳旅館

〒311-1202

茨城県ひたちなか市磯崎町4318

TEL 029-265-7006 FAX 029-265-7719



◆平成29年度の主な行事

- 7/26(水) 栃木いきいきクラブ大学校入学式（健康の森）
 8/8(火) 老人クラブサークル活動発表大会（宇都宮市文化会館）
 8/8(火)～8/10(木) 老人クラブ会員作品展（宇都宮市文化会館）
 8/29(火) 栃木県民福祉のつどい（宇都宮市文化会館）
 9/7(木) 栃木県老人クラブ大会（宇都宮市文化会館）
 10/11(水) 県老連スポーツ大会（井頭公園軟式野球場）
 12/6(水) 栃木いきいきクラブ大学校卒業式（健康の森）
 2/19(月) 市町老連正副会長等研修会（健康の森）
 3/9(金) 市町老連事務局長会議（健康の森）
 3/14(水) 第3回理事会（健康の森）

◆販売品紹介

- 輪投げ用具（送料・税込）**送料変更になりました**
- ・用具一式 ケース付 13,566円 ケースなし 11,266円
 - ・輪（1組9個）4,266円 ・棒（1組9本）3,466円
 - ・ケースのみ 3,766円
- ※取りに来られる方は、事前にご連絡ください。
- 会員章 1個 1,000円
 ○みんなで歌う愛唱歌集 B6版200ページ 定価700円

◆老人クラブ傷害保険のご案内

いつでも、何歳からでも加入できる老人クラブ会員独自の傷害保険です。年額500円から加入できます。もしもの場合に備え、安心して活動をしましょう。

お問い合わせ・お申し込みは、市町老連又は県老連事務局まで。

◆老人クラブ賠償責任保険のご案内（2014年新発売）

会員が活動中に、「誰かにケガをさせた」、「誰かのモノを壊した」などの事故への損害賠償保険です。一人年額100円の掛け金で、支払限度額1億円です。ただし、単位

クラブの会員全員の一括加入が必要です。

お問い合わせ・お申し込みは、市町老連又は県老連事務局まで。

◆全老連監修「泣いて、笑って、昭和の子育て」のご案内

- ・定価 平成26年4月～ 1,080円（税込・本体1,000円）
- ・荷造り・送料 1冊 200円、2冊以上 実費

○申込み・問い合わせ

公益財団法人 全国老人クラブ連合会

〒100-8917 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
 電話：03-3581-5658 FAX：03-3597-9447

◆全老連発行教材のご案内

○高齢者向け体力測定ハンドブック

1冊 520円（送料込）／2冊以上 420円×冊数（送料別）

○高齢者向け体力測定記録用手帳

1冊 240円（送料込）／2冊以上 160円×冊数（送料別）

○健康ウォーキングハンドブック

1冊 520円（送料込）／2冊以上 420円×冊数（送料別）

○健康ウォーキング手帳

1冊 240円（送料込）／2冊以上 160円×冊数（送料別）

○いきいきクラブ体操関連教材

- ・DVD（映像）

1枚 2,280円（送料込）／2枚以上 1,860円×枚数（送料別）

- ・CD（音楽）

1枚 1,050円（送料込）／2枚以上 830円×枚数（送料別）

※ご注文は、県老連事務局あてに電話・FAX又はメールでお申し込みください。

電話：028-621-4787/FAX：028-621-4767

メール：roujin33@maple.ocn.ne.jp

編集後記

★任期満了に伴つて理事・監事の役員及び評議員が改選され、新たに、21名の方々が選任されました。また、会長には黒圖会長が再任されました。黒圖会長は、三期目の会長業務になりますが、どうぞも、すが、一期目には「ねんりんピック栃木2014」の開催に伴う「地域文化伝承館」の運営、また二期目には16年ぶりに当番県として開催した「関プロ老人クラブリーダー研修会」の実施に当たり、県老連をまとめた結果を上げていただきました。

★懸案となつてゐる会員増強運動や高齢化の進む地域社会において老人クラブが「担い手」として如何に存在感を示せるかなど懸案は山積みですが、新体制の下、老人クラブの活性化に向けて、再々度のリーダーシップをよろしくお願ひいたします。

★本編にも掲載しましたが、先月、全老連の事務局長会議に出席してきました。「100

万人会員増強運動」や「新地域支援事業」に係る説明・協議等を通じて、何れの都道府県・指定都市老連も会員減少に歯止めをかける有効策が見いだせていないのが実状ではありますが、どこにもいくつかは参考にすべき取り組みを行つて市町老連があり、その知恵や経験をどうやって他の連合会ひいては各単位クラブの活動に広げていくことができるかが課題なのかなと感じた次第です。

★県老連の「一万人会員増強運動」も3年目の運動が終了しましたが、会員減少幅が幾分小さくなつたものの、厳しい状況は続いています。市町で実施される「新地域支援事業」における老人クラブの関わり方もまだまだ不十分で、これから取り組みが一層重要なと思います。市町老連の役員・事務局の皆さんと連携して29年度の事業実施に当たりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

（白根沢）

かねふく

めんたいパーク大洗

MEN-TAI PARK 明太子 かねふく

大きなタラピヨが 目印！

買う！ かねふくの豊富な明太子商品が勢揃い！

食べる！ フードコーナーで明太子グルメを食べよう！

工場見学！ 明太子ができるまでを間近で見学できるのじゃ！

めんたいパーク大洗

〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町8255-3
TEL.029-219-4101

営業時間：9:00～18:00 年中無休
(フードコーナーは9:30～17:30)

地図

駐車場 無料

待つて ジャ

北関東道～水戸大洗IC下車。宇都宮から車で1時間30分！